

**「城南区デジタルゲームでフレイル予防事業に係る業務委託」提案競技 質問・回答表**

NO	質問項目	質問内容	回答
1	評価項目配点表について	企画提案内容のトータルが45点に対して、業務体制25点と随分低いですが、この配点の配分についての根拠を教えてください。②の業務体制の業務を推進するために必要な知識と経験を有する人材の配置や、④の業務実績が重要なのではないかと感じているのですが、その点はいかがでしょうか。	・評価項目に対する配点に関しましては、適切なものと考えております。ご意見として承ります。
2	仕様書 業務内容（1）のA 開催日程の調整について	城南区内各公民館（11か所）で年3回程度の開催を予定とありますが、実施期間は令和7年度10月～令和8年3月を予定としてあり半年となっております。半年間に33回程度の実施は現実的にかなり煩雑になると思いますが、この点はどうお考えでしょうか。	・デジタルゲーム体験会の開催は、城南区11校区の各公民館等で3回/年程度（総回数：33回/年程度）を想定しておりますので、この回数を実施するための工夫やアイデア等、企業の自由な発想にてご提案をお願いいたします。
3	デジタルゲーム実施に必要な機材について	デジタルゲーム実施に必要な機材購入は発注者が行うものとされておりますが、どのようなゲームにするのかは受託者とはなしあってきめられる予定ですか？その際にそのゲームの効果に対するエビデンス等は検討されるのでしょうか？	・デジタルゲーム機材は、「Nintendo Switch」「Nintendo Switch Sports」の使用を予定しております。 ・本事業の目的は、デジタルゲームを新たなツールとして、高齢者の社会参加の促進や、地域活動の担い手を育成することであり、ゲーム自体の身体機能に及ぼす効果の検証は目的としておりません。事業評価につきましては、発注者にて進めてまいります。
4	デジタルゲームの講師について	デジタルゲームの講師として、具体的にどのような資格や経歴を持った人材が望ましいと考えておられるか教えてください。	・資格要件は設けておりませんが、高齢者の健康づくりやフレイル予防、地域活動の担い手育成に関する専門的な知識や経験を有する方や、地域住民へのデジタルゲームの指導経験がある方が望ましいと考えます。なお、デジタルゲームは高齢者の社会参加や多世代交流を促すツールとして実施するものであり、難しい操作を伴う内容のゲームの実施は想定しておりません。